

キャリアセミナー2025日程案

豊富な経験を有する講師とともに、働くとは何か、そして仕事と地域や世界とのつながりについて考えます。
テーマ別の分科会ごとに、ワークショップやディスカッションを取り入れた、メディア講義形式の集中授業です。

■事前指導（オンライン、参加必須）

国際キャリア教育：2025年7月23日（水）18:00～19:30

International Career Seminar：2025年7月24日（木）18:00～19:30

■セミナー日程（国際キャリア教育、International Career Seminar共通）

1日目

9:30～17:50

午前
開講式／オリエンテーション
全体講義／グループディスカッション
--- 昼食休憩 ---
午後
パネルトーク
趣旨説明／発表プレゼン方法説明
分科会Ⅰ（分科会講師による講義等）

2日目

8:30～18:30

午前
分科会Ⅱ （グループディスカッション、発表準備等）
--- 昼食休憩 ---
午後
分科会Ⅲ
中間発表
発表準備

3日目

8:30～14:40

午前
発表準備
全体発表
--- 昼食休憩 ---
午後
ふりかえり／意見交換／全体総括等
閉講式



日程は変更になる場合がありますのであらかじめご了承ください。

申し込み方法

申込方法：1. 申込フォームから（<https://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/career-program/registration/>）
2. 高校生で参加希望の方は、メールにて事務局（kokuca@a.utsunomiya-u.ac.jp）までご相談ください。

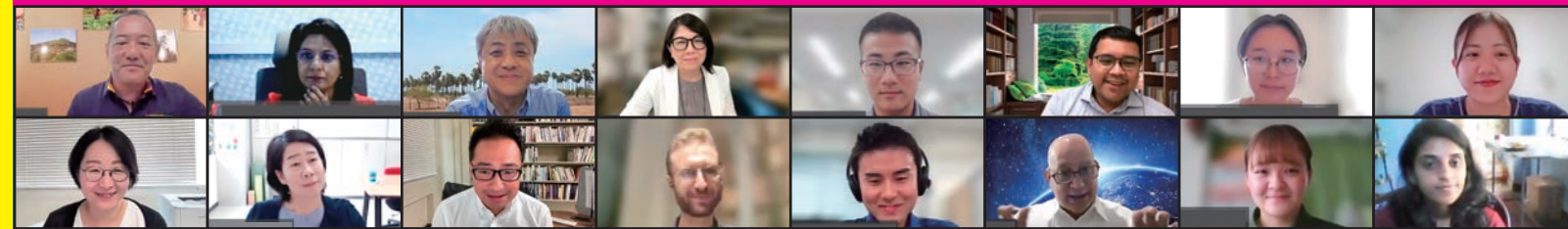
申込開始：2025年6月2日（月）正午 申込締切：2025年6月25日（水）（定員になり次第締め切ります。）

分科会：原則先着順としますが、人数に偏りがある場合は調整させていただきます。

問い合わせ先

宇都宮大学 国際学部 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 TEL.028 (649) 5172/FAX.028 (649) 5171
E-mail kokuca@a.utsunomiya-u.ac.jp

とちぎグローバル人材育成プログラム 大学コンソーシアムとちぎ共通科目



グローバル時代のキャリア形成を考える

国際キャリア教育プログラム

参加者募集

2025 国際キャリア教育セミナー開講!!

国際キャリア教育

セミナー：

2025年

9月13日（土）～15日（月祝）

事前指導（オンライン）：

2025年

7月23日（水）18:00～19:30

定員：50名（先着順）

International Career Seminar

セミナー：

2025年

9月20日（土）・27日（土）・28日（日）

事前指導（オンライン）：

2025年

7月24日（木）18:00～19:30

定員：50名（先着順）

共通事項

参加費：無料 ※ネットワーク通信料は自己負担となります。

会場：全日程、Zoom等によるメディア授業で実施。
ご自宅からご参加いただけます。

備考：各自、メディア媒体の準備（PCからの参加を推奨します）、
および、安定したインターネット環境の確保をお願いします。
7月に、事前指導（オンライン、参加必須）を行います。

詳細はホームページでご確認ください!!



国際キャリア教育プログラム

検索

<https://www.kokusai.utsunomiya-u.ac.jp/career-program/>

※「国際キャリア教育」及び「International Career Seminar」は、栃木県からの支援を受けて大学コンソーシアムとちぎが開講する「とちぎグローバル人材育成プログラム」の大学コンソーシアムとちぎ共通科目として、大学コンソーシアムとちぎ、宇都宮大学が実施するものです。

主催：大学コンソーシアムとちぎ、宇都宮大学

後援：（公社）栃木県経済同友会、
（公財）栃木県国際交流協会、
NPO法人宇都宮市国際交流協会、
JICA筑波センター

協賛：（公財）あしぎん国際交流財団

特別協力：宇都宮市創造都市研究センター



国際キャリア教育 グローバル時代のキャリア形成を考える

全体講義

今が「事を起こす」時かも！？
ー自分らしく国際的に活動するためのヒントー
講師：吉田 一彦（よしだ かずひこ）

宇都宮大学国際学部 教授、国際キャリア教育運営委員会委員長



全体講義内容：

話す言語や文化背景の異なる人と国際社会で共同作業をする事例を取り上げていっしょに考え、参加する皆さんひとりひとりが、自分らしく国際的な何かを企て、それに関わり、成果を生み出すことを想像してみます。

プロフィール：

日本国、本州の北、太平洋岸出身のエミシとヤマトの後裔。東京外国語大学大学院地域文化研究科修了。博士（言語学）。ベージスト。大学院在学中に国際交流基金日本語教育専門家として派遣され、在カラチ総領事館（パキスタン）とチュラーロンコーン大学（タイ）にて客員講師。学位取得後の2002年に宇都宮大学留学生・国際交流センターに着任。2017年より国際学部教授。2007年よりJICA青年海外協力隊事務局技術専門委員（日本語教育）。

分科会

分科会講師は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

国際ビジネス

A. グローバルキャリアをデザインする：
イノベーションの最前線で『動く』とは？

講師：キム ヒジョン（きむ ひじょん）

Google合同会社 New Business Strategist

分科会内容：

本分科会では、日本内外や現職場であるGoogleでの経験をもとに、グローバルキャリアの魅力を探求します。異文化コラボレーションやイノベーション創出など、国際社会で活躍するためのスキルとマインドセットを皆様と共に議論し、未来のキャリアをデザインします。

プロフィール：

東京大学卒業後、東レ株式会社でキャリアをスタートし、その後、ベトナムで事業を立ち上げ、スタートアップを運営。その後、Google Japan へ入社、現在は韓国・日本市場の新規顧客のマーケティングを支援するセールsteamをリードしている。



多文化共生と日本

D. 「共感」から考える多文化共生

講師：梁 鎮輝（りょう ちんぎ）

宇都宮大学国際学部 助教

分科会内容：

どんな時代においても異なる文化背景を持つ人々の接触は、様々な摩擦や衝突が伴います。それらの軋轢を乗り越えるためには、社会全体を俯瞰するような視野が必要不可欠であると同時に、一個人として無数の見知らぬ他者の人生をどこまで深く想像でき、各々の苦しみや喜びに理解を示せるのかも重要です。その「共感力」をヒントに皆さんと多文化共生について考えていきたいと思います。

プロフィール：

宇都宮大学国際学研究科にて博士（国際学）を取得。明德義塾中学・高等学校教諭を経て2024年より現職。専門は日中比較思想史研究で、150年くらい前の人々は何を考え、どのような社会を目指していたのかを読み解こうとしている。



国際協力・国際貢献

B. 自分の強み、個性、
ライフステージを見据えた国際協力

講師：カバリェロ 優子（かばりえろ ゆうこ）

宇都宮大学共同教育学部 准教授

分科会内容：

国際協力のキャリア形成には、語学や専門知識の習得に加えて、ライフステージも考慮する必要があります。分科会では、自分の強みや個性を生かしつつ、ライフステージを見据えた国際協力を考えていきたいと思います。

プロフィール：

学部卒業後パラグアイ共和国で青年海外協力隊家政隊員、日本で家庭科非常勤講師、牧場勤務等を経て大学院に進学。専門は栄養学（博士：学術）。現在、3D栄養表示システムの開発、お茶の抗酸化作用などを研究中。2025年からJICA草の根技術協力事業（支援型）でパラグアイ共和国において栄養改善のための教育活動を実施予定。



国際化と地域社会

C. 異文化を繋ぎ、価値創造に展開する
コーディネーター

講師：岩井 俊宗（いわい としむね）

認定NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク 代表理事

分科会内容：

多様な人の願いや課題を受け止め、人を巻き込み、解決策を進めていく地域づくりコーディネーターの要素を共有しながら、自分と地域がつながり合い、暮らしを作り出していく「自治」について掘り下げていきます。

プロフィール：

2005年宇都宮大学国際学部卒業。NPO・ボランティア支援の仕事の後、2010年若者の力を活かして地域の課題解決・活性化の加速するNPO法人となり（2025年認定NPO法人）、現在まで代表を務める。現在も多くの若者、多様な組織と連携し、地域づくりに取り組む。大学では国際協力における住民主導の開発と市民組織を専攻。



異文化理解コミュニケーション

E. 英語が苦手でも英語で
国際交流・国際協力していこう

講師：吉田 一彦（よしだ かずひこ）

宇都宮大学国際学部 教授、国際キャリア教育運営委員会委員長

分科会内容：

国際交流・協力をぜひやりたいが自分の英語力では無理だと思っている皆さん、考え直すきっかけにしてください。自分がやりたいことについて具体的なアイデアがない人、スキルを改良する気がない人はおこわり。

プロフィール：

全体講義講師プロフィール参照



異文化理解コミュニケーション

F. 多様な集団で交流する能力を身に着けよう

講師：林 明夫（はやし あきお）

開倫塾塾長、開倫塾日本語学校校長、開倫ユネスコ協会会長、

栃木県生産性本部会長、日本商工会議所多様な人材活躍推進専門部会委員、

文字活字文化推進機構評議員、栃木県経済同友会理事、

学校法人有朋学園有朋高等学院理事長（福島市）

分科会内容：

異文化理解コミュニケーションの基本である、「多様な集団で交流する能力」を身に着けるにはどうしたらよいか。開倫塾日本語学校での経験も踏まえ、皆様とご一緒に、具体的に考えたいと思います。

プロフィール：

慶應義塾大学法学部法律学科卒業、卒業後、同大学司法研究室研究員。29歳の時に開倫塾創業。世界銀行研究所・ハーバード大学国際開発研究所で、民営化短期集中コースを修了。マニー株式会社社外取締役（2004～2010）、栃木県社会教育委員（2004～2012）、経済同友会（東京）幹事（2004～2012）。CRTラジオ栃木放送開倫塾の時間「林明夫の歩きながら考える」（毎週土曜）担当39年目、社会人を含め「効果の上がる学習方法」とは何かをお話しています。



International Career Seminar Globalization and Glocalization

全体講義

International Careers Re-visited
and Re-examined for Generation Z
講師：Shunsuke KURIHARA, Ph.D. 栗原 俊輔

宇都宮大学国際学部 准教授、国際キャリア教育運営委員会 副委員長



全体講義内容：

What is an international career for you? This three-day seminar is for all of us to learn from the Generation Z, our students! and try to find the common arena for all of us to work together in the international field. In this session, the students will be engaged and committed to show and expand their eager-to-learn attitude, while the lecturers will support the process with their expertise. Prior to the workgroup sessions, the students will be able to obtain and practice the practical ways of communication and learning style in a multi-cultural environment.

プロフィール：

Kurihara Shunsuke earned a Master's degree in International and Intercultural Management from the School for International Training, USA, and a PhD in International Development from Yokohama National University. His professional career in the international development field includes; Regional Planning & Program Development Advisor (2012-2014) and Rehabilitation & Development Advisor (2009-2011) in Sri Lanka, under the JICA Expert Scheme, and Project Director (2003-2008), Program Officer (2001-2008) in Sri Lanka and Project Coordinator (2000-2001) in East Timor, CARE International.

分科会

分科会講師は変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

International Business 国際ビジネス

A. Advising Foreign Exporters
about the Japanese Market

講師：Ritter DIAZ リッテル・ディアス

一般社団法人日本・ラテンアメリカカリブ振興協会（JAPOLAC）代表理事

分科会内容：

This workgroup session aims to provide essential information on assisting foreign exporters in introducing their products to Japan. It is specifically tailored for individuals interested in pursuing careers within the international division of a trading company.

プロフィール：

Dr. Ritter Diaz served for almost 20 years at the Embassy of Panama in Japan as a Commercial Counsellor (1999-2014) and Ambassador (2014-2019). After exiting the diplomatic service in 2019, he became an international consultant between Japan and Latin America. He has also worked for the largest bank of Panama, Banco General as well as Panasonic Latin America. He received a BA in Political Science from the University of Wisconsin-Eau Claire, a master's degree in International Political Economy from Tsukuba University and an Honorary Doctorate from Chiba University.



International Cooperation/Contribution 国際協力・国際貢献

B. Disaster Risk Reduction in the Era
of Climate Change

講師：Takeshi KOMINO 小美野 剛

CWS Japan 事務局長

分科会内容：

This course explores an importance of disaster risk reduction in the era of climate change, and see critical skills required in assessing vulnerability and capacity to plan concrete measures for risk reduction, with specific project case study.

プロフィール：

General Secretary of CWS Japan. Also serves as Chairperson and a member of Executive Committee for Asian Disaster Reduction and Response Network (ADRRN), joint secretariat of Japan CSO Coalition for DRR (JCC-DRR), and NGO unit steering group member at Japan Platform (JPF). He graduated from Doshisha University, and holds Development Studies M.A. from Brandeis University.



International Cooperation/Contribution 国際協力・国際貢献

C. Promoting Gender Equality and Social Inclusion in
International Humanitarian Assistance

講師：Motoko ODACHI, Ph.D. 尾立 素子

認定NPO法人ADRA Japan プログラム・オフィサー

分科会内容：

In this course, students learn skills in promoting gender equality and social inclusion in the context of international humanitarian assistance through group discussion and gender and intersectional analysis exercises. The lecturer will also share her experience in humanitarian assistance work to help students to develop their international career plans.

プロフィール：

Motoko Odachi presently works as a Program Officer for ADRA Japan. She has worked in the international cooperation sector for more than 25 years and managed humanitarian development assistance projects in countries such as Cambodia, Laos, Pakistan, and Ukraine. Her recent work involves gender mainstreaming and protection from sexual exploitation, abuse, and harassment (PSEAH) in the international aid sector. She earned a Ph.D. in International Studies from Utsunomiya University, Japan. Her research interest is gender mainstreaming and social inclusion in the international aid sector.



Gender and Economics ジェンダーと経済

D. Understanding of the Labor Market
from Gender Approach

講師：Li YAJIAO, Ph.D. 李 亜姣

宇都宮大学国際学部 助教

分科会内容：

Why do occupational segregation and gender wage gaps exist? This course aims to deepen students' understanding of the labor market through the analysis of gender gaps in the workplace from mainstream economics and feminist economics. Students will discuss what kinds of labor policies can promote gender equality.

プロフィール：

Yajiao Li is an Assistant Professor in the School of International Studies, Utsunomiya University. Her research interests include gender and political economy, mainly in the Chinese context. She has been working on several projects examining women's economic rights in developing countries, including how China's capital accumulation cooperates with patriarchy in the land development and leads to economic disparity and gender gaps, and how middle-class women are involved in debt among the financialization in China.



Cross-cultural Understanding/Communication 異文化理解コミュニケーション

E. Making Mistakes in Language Learning:
The First Step to an International Career

講師：Takayuki KIMURA, Ph.D. 木村 崇是

宇都宮大学国際学部 助教

分科会内容：

This session aims to help participants overcome psychological barriers to communicating in a second language. Since the language (learning) backgrounds of the participants vary widely, I encourage them to engage in active discussions regarding their views on second language learning. By the end of this workshop, participants are expected to feel more confident and comfortable actively communicating in a second language.

プロフィール：

Takayuki Kimura is an Assistant Professor of Linguistics and Second Language Research at Utsunomiya University, where he conducts research on the acquisition of second languages, with a particular focus on the grammatical properties that pose challenges to learners. He has presented his findings at more than thirty international conferences to date and is currently engaged in research collaborations with faculty members from universities in the United Kingdom, China, and the United States.



International Business 国際ビジネス

F. Moving Targets: Indie vs. Commercial
Filmmaking in a Fast-Changing World

講師：John CAIRNS ジョン・ケアンズ

LANTIS株式会社 代表取締役

分科会内容：

Explore the dynamic world of international filmmaking through hands-on activities comparing commercial and independent films. Develop your own film ideas and learn how trends, tech, and culture shape the journey from concept to screen. No experience needed – just creativity!

プロフィール：

John Cairns is a Tokyo-based creator whose work in film, commercials and interactive media spans genres and continents. He studied writing and film at the University of Iowa and the Sorbonne, and earned his MFA from Syracuse University. He has taught at Tokyo Film Center and led workshops at YouTube and Digital Hollywood. His independent films have screened at Fantasia and BIFAN, and he leads Lantis KK, a boutique creative studio.

